

令和5年度 第4回桜小学校地域協議会：議事録

日 時 令和6年2月13日（火）

午前10：30～11：30

場 所 宇都宮市立桜小学校 多目的室



1 開 会

2 あいさつ

地域協議会会長 白井 良太

・インフルエンザ等感染症と健康管理

学校長 平松 和巳

・学校の子どもたちの様子

・来年度の子どもの家利用

3 協 議

（1） 令和5年度桜小学校地域協議会活動報告

①活動報告（各部会より）

本年度の活動報告

・学習支援部会

子どもたちが楽しみにしている読み聞かせを7回実施

学習支援ボランティアとして、家庭科や図書室の本利用の支援

後日、そろばんボランティアを実施予定

作品整理・取りまとめ、運動会賞状作成

・安全安心部会

登下校時に自治会を中心に安全パトロールを実施

・環境整備部会

学校支援ボランティアとして、体育館清掃年3回実施

・地域教育活動推進部会

学校での様子をお知らせする広報活動を実施

年4回の地域協議会の実施

②決算報告：途中経過（副校長） 裏面資料1

（2） 令和5年度の今後の活動について（副校長）

桜地域まちづくり協議会と連携をしながら看板化

(3) うつのみや学校マネジメントについての説明（副校長）

①令和5年度の結果及び分析について（副校長：別紙1・校長：別紙）

- ・昨年度と比較すると、肯定的回答がプラス2.0以上の項目は、11項目あった。また、肯定的回答がマイナス2.0以上の項目は、5項目あった。来年度さらに学校生活が充実するよう改善をしていきたい。
- ・校長より、学校マネジメントシステムから見た本校今年度の学校経営重点目標の達成状況と、児童の実態から今年度掲げている「自己肯定感を高める（三つの創る）」をテーマとして実践してきたことの説明。

②学校関係者評価：委員の皆様より

- ・挨拶が元気である。校外でも挨拶をしてくれる。
- ・校外でも挨拶をしてくれるので嬉しい。
- ・感謝の会の子どもたちの様子に成長を感じる。
- ・学校で、かけがえのない存在であることを実感させ自己肯定感を高める指導をしてくれるので、不安なく安心して登校させられる。
- ・自己肯定感を高めるためには、いろいろな体験をさせ自分の強みを伸ばすといい。自分は何が得意なのか見つかるといい。
- ・いろいろな体験は、主体性をもつ社会人となるし、自己肯定感にもつながる。（委員さんも）協力していきます。
- ・安心して安全な学校に地域も協力します。
- ・子どもたちは褒めてもらっているので、家庭も協力していきたい。
- ・子どもたちは挨拶を返してくれるが、保護者や地域は返してくれないことがある。大人も挨拶ができるようにしていきたい。
- ・学校の取組が良くなってきた。
- ・宇都宮の良さを深掘りしていくといいのでは。児童や保護者に、当たり前が魅力であることが伝わればいいのでは。

(4) 令和6年度の「桜小学校地域協議会」運営について（副校長）

(5) 情報交換・その他

- ・令和6年度桜小学校地域協議会開催について
5月・7月・11月・2月に開催予定
- ・学校支援ボランティア活動について
- ・「みりよく通信」について
- ・自治会で通学路に街灯がついたことをPTAで話題にしてほしい。
- ・桜小は避難所となっているので、外トイレの洋式化をお願いしたい。
- ・日光市が実施予定の「ちょこっとスタバケ日光」のようなものは、宇都宮市はないのか。
- ・まちづくり協議会では、第2土曜日に道路清掃を行っている。
- ・防犯カメラの設置 ⇒ 3カ所の門に設置している。
- ・コミュニティ・スクール（CS）モデル事業について

4 閉 会

資 料

資料1 : (1) 令和4年度桜小学校地域協議会活動報告

②決算報告(令和6年2月2日現在)

収入 400,000円

支出 260,237円

切手	リングファイル	自治会配付用袋	インク
印刷用紙	読み聞かせ用紙芝居等	会議用お茶	
体育館清掃用具	ボランティア活動消耗費		
給食試食費	地域学校協働活動推進員の費用弁償		

差し引き残高 139,763円

(今後の支出)

- ・あいさつ標語の看板制作代
- ・本日の会議用お茶